

KIJIMA ORIGINALPARTS
TECHNICAL SERVICE MANUAL



HONDA 2025y- NC750X/DCT

スクリーン マウントバーステア

<商品番号：204-0717>

【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

作業時間：0.5 時間

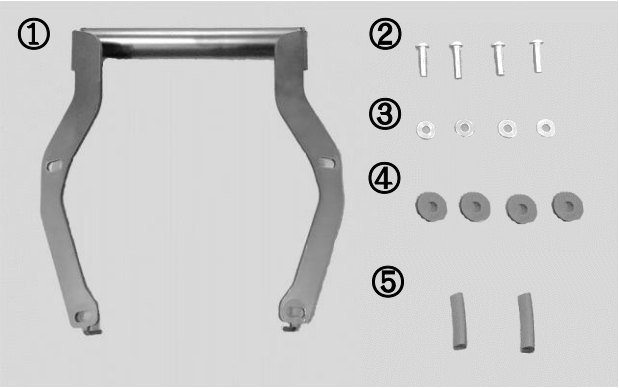
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあたる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



部番	品名	個数
①	マウントステー本体	1
②	ボタンキャップボルト M5×22L	4
③	平ワッシャー φ12×φ5.5×0.8 t	4
④	ゴムワッシャー φ18×φ7.0×3.0 t	4
⑤	溝ゴム 25mm	2

- 製品取付けに当たっての注意点
- ※ 本製品は、HONDA 2025y- NC750X・DCT (8BL-RH23)に適合します。
 - ※ 本製品のクランプ部は、φ22.2 用のクランプが使用可能です。最大クランプ有効幅は、約 165mm です。
 - ※ 本製品の最大積載重量は、1.5k g を目安にご使用下さい。但し、積載物がパイプ部から離れている距離によっては、ステーの破損に繋がる為、なるべくクランプ部から短い物をご使用する事を推奨します。
 - ※ クランプした物を持ち、前後左右に位置調整での力を加えると製品及び車両が破損する恐れがあります。本製品を手で固定しながら、クランプ製品の位置を固定して下さい。
 - ※ 本製品と他社製品のロングスクリーン等を併用した場合には、高速等を走行した際にステーが脱落する可能性がある為、純正ウェルナットを使用しないで市販ワッシャー/ナットで固定する事をお勧めします。
 - ※ 必ず走行前にクランプした商品が脱落しないように、しっかり固定されているか確認の上、取扱説明書に従ってご使用下さい。なお、クランプした商品が脱落した事による事故及びナビ等の商品及び車両への損傷等に関しては、当社は、一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
 - ※ 純正部品の取外し／取付け、ボルト／ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で作業を行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。

<取付け方法>

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。



1、純正ボルトを外し、スクリーンを取外します。

(写真A参照)

2、本体①に溝ゴム⑤を装着します。

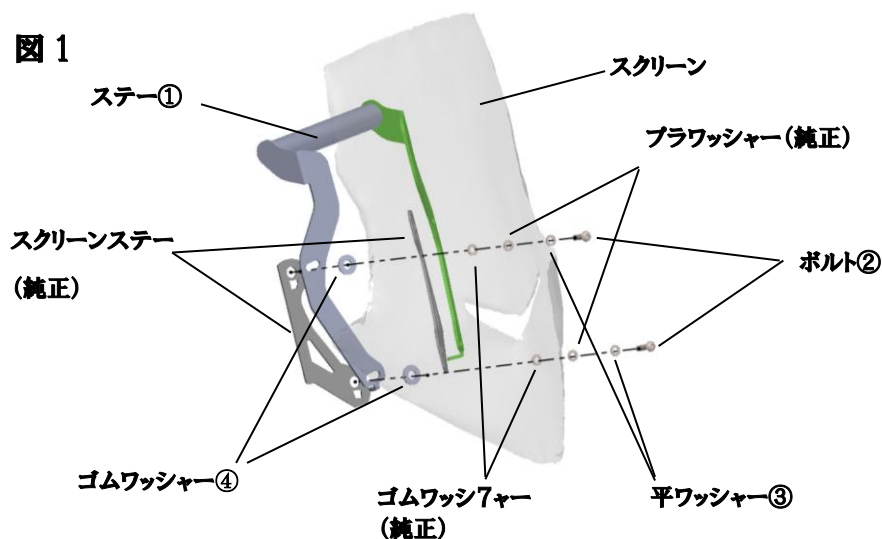
(写真B参照)

※瞬間接着剤等で溝ゴム⑤を装着する事をお勧めします。

3、ステー①の片側の引掛け部を車両側の穴に差し込み、広げながら反対側も同様に差し込みます。

写真C参照)

図 1



※右側のみ表示しています、左側も同様に取付けます。



<装着イメージ>



4、片側をボルト②/平ワッシャー③/プラワッシャー (純正) /ゴムワッシャー (純正) /スクリーン/ゴムワッシャー④/ステー①/車両 (ウェルナット) の順に仮固定します。

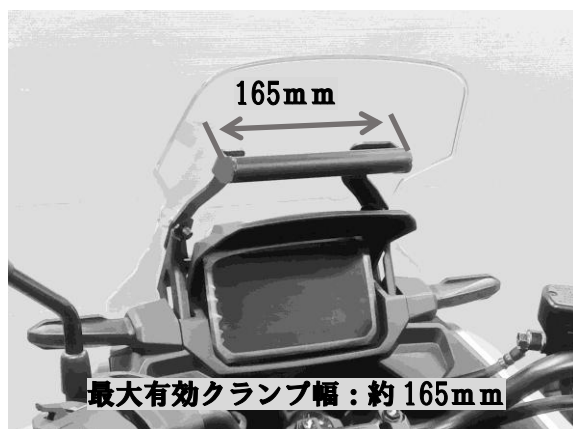
(図 1 参照)

5、スクリーンを引っ張りながら、穴位置に合わせて、手順 4 同様に固定し完了です。

(写真D参照)

※必ず、ウェルナットのゴム部が潰れてしっかり固定されている事を確認して下さい。

スクリーン上部を押したり、引っ張ったりして車両側からステー①が外れない事を必ず確認して下さい。



<商品特徴>

- ・φ22.2用クランプが装着可能。
 - ・テックマウント 3 Gマウントベーシックモデル&スマートフォンホルダー 6プラス対応なら縦/横置きで最大1個、装着可能。
 - ・クランプする商品次第で最大4個以上、装着可能。
- ※振動により、緩む可能性があるのでご使用前にクランプ等の締め付け確認を行ってから、ご使用下さい。
- ※メーターの視認に影響のない範囲でご使用下さい。
- ※走行に支障の出ない位置に商品を固定して下さい。

※定期的なボルト類の締め付け確認を必ず行って下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138